



“Program Update”



飛行試験の状況

11月11日の初飛行成功後、11月19日、11月27日と累計3回の飛行試験を実施しました。飛行試験では、上昇、下降、巡航、旋回等の基本特性の確認を行っています。

2回目の飛行からは、脚とフラップを作動させ、作動状況や作動後の外観の確認を実施しています。

これまでに行った試験では、機体性能を予定通り確認できています。現在、地上試験/走行試験/飛行試験で得られた成果を適宜機体に反映すべく、計画的なフィードバック改修を行っています。

【カスタマーサポート】ボーイングとマイルストーン到達セレモニーを実施

当社は2011年6月にボーイングとカスタマーサポートに関する支援契約を締結し、その構築に邁進してきました。その一つの取り組みとして、お客様がいつでもどこでも素早く、最新のMRJのカスタマーサービスにアクセスできるウェブポータル”MMF”(My MRJ Fleet.com)の構築があります。

今般、このウェブポータル構築が大きなマイルストーンに到達したことを祝し、12月10日、シアトルのMuseum of Flightにてボーイング及び当社関係者でセレモニーを実施しました。当社からは森本社長、ボーイングからはDigital Solution担当VPであるPer Noren氏他が出席し、両社協力のもと、最良のカスタマーサポート体制を構築していくことを誓いました。



Per Noren VP と森本社長



“Hot Topic”

MRJ パートナーズカンファレンスを開催

12月2日、名古屋にてパートナーズカンファレンスを開催しました。9度目となる今回のカンファレンスでは、パートナー各社を中心に国内外25社の幹部及び関係者が一堂に集まり、飛行試験や開発・量産を中心とした広範な協議や意見交換を実施しました。

会議冒頭には、MRJ初飛行映像を上映し、参加者全員で改めて初飛行の成功を分かち合うことができました。本会議では、MRJプログラムへの支援に感謝の意を表して、パートナー表彰を行いました。2015年の表彰パートナーは以下の3社です。

- ▶ AIDC (Aerospace Industrial Development Corporation) <台湾>
- ▶ エアバスヘリコプターズ <ドイツ>
- ▶ ナブテスコ <日本>

MRJの事業遂行にあたっては、各関連パートナーと一体となったチーム活動が重要であり、今後の開発と量産を進める上で、大変有意義な会議となりました。



左から AIDC Liao 会長、
エアバスヘリコプターズ Bartosch VP、ドアプログラム長
ナブテスコ 長田 航空宇宙カンパニー社長